

つくみ  
'26.2  
(第748号)

# 会議所ニュース

発行所 津久見商工会議所  
毎月1回 5日発行  
購読料 1部 20円  
(購読料は会費を含む)

〒879-2442  
大分県津久見市港町1番21号  
TEL 0972 (82) 5111  
FAX 0972 (82) 4666

HP <http://www.tscci.or.jp>  
Mail [tsukumi@tscci.or.jp](mailto:tsukumi@tscci.or.jp)  
印刷所 いづみ印刷



## 新年互礼会

令和8年新年互礼会(主催:津久見市・津久見商工会議所)が、官公署・市内企業など、約100名が参加して1月5日(月)に市民会館で開催された。

式典では主催者である石川市長が、新庁舎は今年の7月末に完成予定で、11月から12月にかけて移転作業を行い、1年後の仕事始めは新しい庁舎で迎えることになる。また、現在策定中の「総合計画・総合戦略」では、10年後の将来像を「地域の力」がつどい未来を創るまち、津久見～やっぱりいいやん、つくみ～と掲げ、策定完了後は、関係団体の皆様と地道に取り組んでいきたいと挨拶。

続いて主催者である古手川会頭が挨拶。昨年11月に商工会議所の役員改選が行われ、引き続き会頭職を拝命した。これからも市並びに地域経済発展のために尽力したい。

また、昨年はトランプ関税と米中の対立で世界経済は混迷を極め、国内では衆参両院共に、与党が下半数割れとなるという非常に不安定な政局が続いた。しかし、10月に発足した高市新内閣における18兆円規模の補正予算では、中小企業対策や地方経済支援については重点支援地方交付金の拡充をうたっているため、県や市においては、地域の実情に合わせた必要な支援を講じ、地域の中小企業をしっかりと支えていただくことを期待している。商工会議所も、そのスムーズな実施に向けて協力をしていきたいと思っている。

このような中、今年も「人手不足」と「賃上げ」が引き続きの課題になる。大分県では1月1日から最低賃金が1035円となり、これは中小企業、とりわけ小規模事業者にとっては極めて厳しい水準と言わざるを得ない。特に、人件費の上昇分の価格転嫁については、官民それぞれが重点的に取り組む必要があり、その伴走支援に商工会議所もしっかりと取り組んでいきたいと考えている。

現在津久見市において策定中の長期総合計画は、ウェルビーイング(市民の幸福度)がキーワードになっているが、今回の市民アンケートにより、津久見市には若者や女性が就きたい職業が少ないことが分かった。

そのため、基幹産業であるセメント石灰石産業をしっかりとバックアップする一方で、ITやソフト産業あるいは新しいサービス産業、エネルギー関連産業など、若者や女性が受け入れやすい時代にマッチした産業誘致、あるいは創業支援にも取り組んでいかなければならないと思っている。

さらに津久見における港湾の重要性を改めて見直し、脱炭素と合わせたカーボンニュートラルレポート、その推進にも力を入れていく必要がある。商工会議所としても行政と情報共有しながら地域のウェルビーイングに寄与していきたいと抱負を述べた。

続いて、古手川正治大分県議会議員、黒木章三津久見市議会議長が祝辞を述べた後、寺元和彦太平洋セメント(株)大分工場長が乾杯を行い懇談会へ移行。しばらく歓談した後、成松親善津久見市区長会長の万歳三唱で新年互礼会を閉じた。



### 各部会開催のお知らせ

以下のスケジュールにより各部会を開催いたします。会員事業所には該当部会のご通知をいたしましたので、お繰り合わせの上、ご出席の程よろしくお願ひします。

商業部会	2月17日(火)	10:00～	商工会議所
鉱工建設業部会	2月18日(水)	13:30～	商工会議所
交通運輸業部会	2月17日(火)	13:40～	商工会議所
金融業部会	2月16日(月)	13:30～	商工会議所
接客業部会	2月16日(月)	10:00～	商工会議所

\*議題 令和8年度事業計画について 等

2026年 年頭所感

# 変革と価値共創による日本経済の再出発



日本商工会議所

会頭 小林 健

明けましておめでとございます。  
2026年の新春を迎え、謹んで  
お慶び申し上げます。

## 【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシア  
によるウクライナ侵攻の長期化や中  
東情勢の緊迫化といった地政学リス  
クに加え、関税・輸出管理・産業補助・  
投資審査などが複合的に作用し、通  
商環境の再編が進行するなど、不確  
実性が一段と高まった一年でありま  
した。

国内に目を向けますと、日本経済  
は賃金と物価の好循環に向けた兆し  
が明確になりつつありますが、依然  
として物価上昇に賃金が追いつか  
ず、実質賃金の着実な回復が最大の  
課題です。長年にわたり染みついた  
デフレマインドを払拭し、成長の果  
実を賃金や投資へ確実に循環させる  
ことこそ、日本経済の「再出発」に  
向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲  
政史上初の女性総理として高市総理  
が誕生し、就任直後からトランプ米

大統領をはじめ各国首脳との会談を  
精力的に行い、首脳間の信頼醸成に  
努めてこられました。また、高市総  
理が議長を務める「日本成長戦略会  
議」におきましても、AI・半導体、  
造船、量子など17の戦略分野への投  
資に加え、人的資本の強化、労働市  
場改革、スタートアップ支援、賃上  
げ環境整備など、将来の成長力を高  
める政策課題が明確に示されまし  
た。国の成長戦略と歩調を合わせつ  
つ、民間の現場から具体的な提言と  
実行を積み重ねていくことが、私ど  
もの責務であります。

## 【成長型経済への転換を確固たるものに】

わが国の経済は、成長型経済への  
移行に向けた正念場を迎えていま  
す。しかし、企業数の99・7%、雇  
用の約7割（3大都市圏を除く）と約  
9割）を占める中小企業は、円安・  
原油高に伴う原材料・エネルギー価  
格などの高騰、人手不足や労務費の  
増加、さらには消費低迷など多くの  
課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるも  
のとするためには、個々の企業が自  
己変革を果たし、変化する外部環境  
に適応していくなど、絶えず「変革」  
に挑み続ける姿勢が重要です。同時  
に、不確実性の時代においては、多  
様な主体が互いの強みを持ち寄り、  
新たな価値を共に創り、共に分かち  
合う「価値共創」の発想こそが、こ  
れからの日本経済を支える基盤にな  
ると確信しています。

## 【変革と価値共創による日本経済の再出発に向けた三つの重点課題】

こうした場合から、私は今期のス  
ローガンとして「変革と価値共創に  
よる日本経済の再出発」を掲げまし  
た。このスローガンの下、以下の3  
点を重点課題として当所の運営に取  
り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向  
けた環境整備」です。成長型経済を  
実現するには、コストプッシュ型イ  
ンフレから、需要拡大によるデマン  
ドプル型インフレへと転換し、賃金  
と投資の好循環を持続させる必要が  
あります。そのためには、適切な価  
格転嫁と取引適正化の推進は、賃上  
げ原資を確保する観点から官民を挙  
げて一層強化すべき課題です。加え  
て、経済安全保障とエネルギー安全  
保障の両立、過度な円安の是正に向  
けた金融政策、人手不足への対応、  
持続可能な全世代型社会保障制度の  
構築につつましても、引き続き要望  
してまいります。

2点目は「変革と価値共創による  
中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』

の強化」です。成長型経済の実現に  
は、中小企業・小規模事業者の付加  
価値と生産性の向上が不可欠であ  
り、新分野進出、DX・GXの推進、  
知的財産の創造・保護・活用、海外  
展開、スタートアップとの連携など  
への挑戦が求められます。また、事  
業承継を契機として、より強く魅力  
ある企業へと生まれ変わることが重  
要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上に  
よる地域経済循環の推進」です。持  
続可能な観光地域づくり、地域に新  
たな投資を呼び込むためのインフラ  
整備や税財政支援、地域の産業を担  
う人材の確保・育成支援が求められ  
ます。いずれも商工会議所の主要な  
活動テーマであり、当所はもとより、  
各地商工会議所が中核となって取り  
組まれることを心より期待いたしま  
す。

## 【現場主義・双方向主義の発展】

私は「原点は対話である」という  
信念の下、会頭就任以来、全国各地  
を訪問し、地域や事業者の生の声を  
伺い、各地域が抱える課題の把握に  
努めてまいりました。今後は「現場  
主義・双方向主義」をさらに発展さ  
せ、現場の声に真摯に向き合いなが  
ら、中小企業と地域の活性化、日本  
経済のさらなる成長に向けて、皆さ  
まと共に全力を尽くしてまいりま  
す。皆さまの多大なるご支援、ご協  
力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶  
とさせていただきます。

以上

～だれかを想う。またつくりたくなる。～

# cotta

人気シェフのレシピや  
ラッピング方法もサイトでご紹介

<https://cotta.co.jp>

津久見市上青江4478番地の8  
TEL.0972-85-0117



# 2026 「つくみ産本まぐろ～ヨコヅーナ～フェア」開催!!

「津久見まぐろ研究会」の会員飲食店を中心に、(株)兵殖により津久見湾で養殖された本まぐろ「ヨコヅーナ」を使った料理が、本フェア期間中のみ味わうことができます!! 是非ご賞味下さい!!

日時：令和8年2月7日(土)～同年3月29日(日)

概要：(株)兵殖が長年のブリ養殖のノウハウを活用し、津久見湾で餌や生簀にこだわり世界初の技術と方法で育成された、食用に最適な肉質の「つくみ産本まぐろ」～豊後まぐろ ヨコヅーナ～を使用。  
津久見の桜(四浦半島河津桜・青江ダム山桜・ソメイヨシノ)の開花時期に訪れる県内外の方に「つくみ産本まぐろ」を知っていただき、お手ごろな価格で味わって頂きたい開催。  
参加店(飲食店5店舗・物販店5店舗)では抽選で参加店の食事・商品券が当たるスタンプラリーも実施します。

問合せ：津久見商工会議所(津久見まぐろ研究会事務局)

TEL 0972-82-5111 Fax 0972-82-4666 mail info@tsukumi-maguro.jp



## 「豊後水道河津桜まつり」

開催期間 令和8年2月7日(土)～  
令和8年3月1日(日)

- ◆お花見会場 \*さくらサービスエリア 場所：つくみイルカ島駐車場 2月7日(土)～3月1日(日)
- \*蔵谷お花見広場 場所：蔵谷会場 2月7日(土)～2月23日(月)
- \*特設海鮮広場～四浦うみ畑～ 場所：越智小学校 2月14日(土)～3月1日(日)
- ◆第24回豊後水道絶景ウォーク 場所：四浦一円 2月15日(日)
- ◆つくみイルカ島 2月7日(土)オープン ◆里の駅つくみマルシェ 2月7日(土)オープン

その他  
関連  
イベント

- \*第12回つくみ山桜まつり、第18回青江ダム駅伝大会 場所：青江ダム 3月29日(日)
- \*2026つくみ桜フォトコンテスト 主催：津久見商工会議所 2月2日(月)～4月8日(水)
- \*日豊海岸 四浦半島つくみ産本まぐろ～ヨコヅーナ～フェア 主催：津久見まぐろ研究会  
2月7日(土)～3月29日(日)

### 令和7年分確定申告の期限内納付と振替期日

令和7年分確定申告の納付期限は以下のとおりですので、期限内の納付をお願いします。  
「申告所得税及び復興特別所得税」及び「消費税及び地方消費税(個人事業者)」の納税は、一度届け出をすれば、翌年以降も自動で金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。利用されていない方は、是非ご利用ください。

#### 【令和7年分確定申告の納付期限と振替納税の振替日】

税目	納付期限	振替納税の振替日
申告所得税及び復興特別所得税	令和8年3月16日(月)	令和8年4月23日(木)
消費税及び地方消費税(個人事業者)	令和8年3月31日(火)	令和7年4月30日(木)

詳しくは、こちらの二次元コード又は国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。ご不明な点がございましたら、国税相談専用ダイヤルをご利用ください。  
国税相談専用ダイヤル：0570-00-5901 ※ナビダイヤル



## 新入会員紹介

ご加入ありがとうございました!



令和7年9月29日～令和8年1月26日

事業所名	代表者名	所在地	事業
豊友丸	江口 祐二	大分市泉町9番1	漁業
TOTAL INTERIA・YUKUO	平林 行男	津久見市壱浦369の2	内装業

1月26日現在 会員数557(一般509・特別48)

※同意いただいている事業所のみ掲載しております

### ◆◆超実践型！採用セミナーのお知らせ◆◆

今の採用をマーケティング視点で「アップデート」しませんか？採用定着士が  
ペルソナ設定や求人票の記載等「欲しい人材を引き寄せるコツ」をお伝えします！  
2/26(木)、3/3(火)実施。詳細はQRコードをご覧ください。



吉田社会保険労務士事務所

〒879-2441 大分県津久見市中央町18番5号  
TEL 0972-82-7708 FAX 0972-85-0666

## 第3回わんぱくフェスタ in つくみん公園 大盛況!

11月16日(日)、これまでの日代中学校グラウンドでの開催と打って変わり、今年度はつくみん公園を舞台に「恐竜運動会・子ども縁日」が開催されました。本イベントは津久見商工会議所女性会が主催し、各団体のボランティアの皆さんのご協力のもと、子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんで、当日は多くの参加者が集まりました。

午前中に行われた「恐竜運動会」では、恐竜の着ぐるみを身にまとった参加者たちが、徒競走や大玉転がし、肉取りゲームなどのユニークな競技に挑戦し、会場は終始笑顔と声援に包まれ、大いに盛り上がりました。

午後の「子ども縁日」では、くじ引きや射的、お菓子釣りなど、子どもたちを中心に、ご家族連れで大変賑わい、加えてキッチンカー・テント販売のブースでもコーヒーやパン、つくみならではのメニュー等の販売もあって、当日は参加した皆さんが笑顔で楽しむ姿が多く見られました。

津久見商工会議所女性会では、これからも地域の活性化や交流の場づくりに積極的に取り組んでいきますので、ご一緒に活動されたい方は是非お声掛けください!

【お問い合わせ先】津久見商工会議所女性会

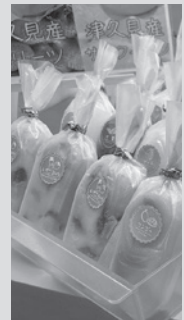
事務局 佐藤 (0972-82-5111) まで



## FOOD STYLE JAPAN 2025<九州> 出展商談会支援

当所では、伴走型小規模事業者支援推進事業の一環として、事業者の新たな販路開拓を支援するため、外食・中食・小売業界への販路開拓を目的とした、西日本最大規模の商談展示会である「FOOD STYLE JAPAN 2025<九州>」への出展支援事業を行いました。

本展示会は11月19日(水)・20日(木)と会期2日間に渡り、マリンメッセ福岡で開催され、期間中には小売・百貨店・スーパーや卸売・商社、その他関係者など17,517人が来場されました。当所からは、(株)カスガ水産/ (株)太田商店、広戸菓子舗、(株)YWC(つくみみかん堂)の4社3ブースで参加し、来場者へ試食を交えながら自社の商品アピールを行うなど、積極的な商談を行うことが出来ました。



## 商工会議所LOBO(早期景気観測)

### 12月のトピックス

#### 2026年度の賃金(正社員)の意向

2026年度の正社員賃金について、所定内賃金の引き上げを予定する企業は51.6%と半数を超え、前年調査から増加した。賃上げ意欲は高いものの、その内訳を見ると業績改善を伴わない「防衛的な賃上げ」が約7割を占め、人材確保や最低賃金上昇への対応が背景にある。賃上げ率では3%以上を予定する企業が50.1%、5%以上も13.3%に達し、高水準が見込まれる。一方で業績悪化や社会保険料負担増への懸念も根強く、価格転嫁の成否が今後の課題となりそうだ。

### 12月の動向

全産業の業況DIは▲18.0と前月からほぼ横ばいとなり、物価高が重荷となって力強さを欠く状況が続いている。建設業や卸売業、小売業では公共工事や価格転嫁の進展を背景に改善がみられた一方、サービス業では観光需要の一服、製造業では原材料高や住宅関連需要の減少により悪化した。冬季賞与の効果で消費マインドは持ち直しつつあるが、コスト増や節約志向が業況を抑制している。先行きは物価高対策への期待があるものの、賃上げや仕入価格上昇など課題は多く、慎重な見方が続く。

### 12月の業種別動向調査

【建設業】住宅関連工事に弱さがみられるものの、一部で公共工事の受注が増加しているほか、設備投資需要が底堅く推移しており、改善。また、青森県東方沖で発生した地震の影響で耐震補強工事の需要が高まっているという声も聞かれた。

【製造業】原材料価格の上昇が続く飲食料関係で採算が悪化したほか、住宅関連工事の減少を受けた木材製品製造業で引き合いが減少し、悪化。また、円安が続いていることによる仕入価格の上昇を指摘する声が散見された。

【卸売業】堅調な設備投資需要を受けた建築資材関連で引き合いが増加したほか、生鮮品を取り扱う事業者で仕入価格が安定したことなどから、改善。

【小売業】物価高に伴う消費者の節約志向の高まりは継続しているものの、仕入価格や物流費等の上昇分について価格転嫁が進み、改善。

【サービス業】冬の賞与支給が下支えとなり、飲食店では忘年会の予約が好調との声が聞かれたが、一部地域で旅館や観光施設の団体客数が減少しており、悪化。